



【シスプラチン+放射線療法について】



様

コース

☺ **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前			作用			めやすの時間			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
パロノセトロン注	吐き気止めです	15分																											
デキサート注			☒													☒													
ソルデム3A輸液	水分補給です	60分	☒													☒													
マンニトール注	利尿剤です	30分	☒													☒													
シスプラチン注	抗がん剤です	60分	☒													☒													
ソルデム3A輸液	水分補給です	60分	☒													☒													
放射線治療	専用の治療室で行います	治療スケジュールに従い、基本的に月～金は放射線をあてます。土日はお休みです。																											

→病状・体調などを考慮しながら次コースを検討します

★治療日は、点滴開始～シスプラチン投与終了までに1000mL以上の水分をとりましょう。

治療翌日、翌々日は食事など通常の摂取量に加えて、1日あたり1000mL程度の水分を追加摂取しましょう。

☺ 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
自覚症状	食欲不振・吐き気	☒	☒	☒																									
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																												
	口内炎				☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																												
	放射線皮膚炎																												
放射線を当てた部分が赤くなったり、ヒリヒリすることがあります。塗り薬で対処することもあります。放射線を当てる前は塗らないでください。																													
手足のしびれ																													
手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																													
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																													
髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																													
検査値	白血球減少																												
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい																												
	赤血球減少(貧血)																												
	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																												
血小板減少																													
出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																													
腎機能低下																													
顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																													



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。